

演劇から知る

「伝える・伝わる、

わたしの気持ち」

上手に話すよりも、ゆっくり話すために演劇を使う――。

聴者の俳優と3名のろう者が「伝える・伝わる」を考え、

デザインした演劇ワークショップを行います。

異なる人同士が出会う時、かならず生まれる沈黙、すれ違い、誤解、とまどい。

それを避けたり無くしたりするのではなく、むしろ楽しみ、味わうために。

視線や表情、呼吸、体の小さな動きなど「言葉以外」に気づくための演劇の学びと

視覚言語である「手話」で生きる人が出会って生まれたワークショップです。



手話通訳あり



字幕付き

日時 2026年2月14日[土]・15日[日]

10:00～15:00（昼休憩1時間あり）※14日・15日両方にご参加ください。

会場 日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）
14日[土]…練習室I / 15日[日]…エッグホール

対象 聴覚障害のある人、ろう者、聴者

対象年齢 中学生以上

定員 15名

参加費 3,000円（2日通し）

講師



小濱 昭博 こはま あきひろ

1983年宮城県仙台市生まれ。演出家・俳優。表現者団体「チェルノゼム」主宰。2012年3月から2024年6月まで、震災後に立ち上がった「劇団短距離男道ミサイル（現 MICHInoX）」の看板俳優として活躍。仙台を拠点にしながらも、全国各地や海外（フランス、チュニジア、香港など）で活動。仙台の演劇環境整備と若手の育成にも力を注ぐ。代々木アニメーション仙台校演技講師。

ワークショップスケジュール

14日[土] (1日目)

- 10:00 挨拶、自己紹介
- 10:30 コミュニケーションについてのレクチャー
- 11:00 休憩
- 11:10 身体を使ったコミュニケーションゲーム
- 11:30 感覚を使ったコミュニケーションゲーム
- 12:00 休憩
- 13:00 参加者同士の対話ゲーム
- 13:50 休憩
- 14:00 対話から短い作品を作る
- 14:45 振り返り
- 15:00 終了

15日[日] (2日目)

- 10:00 挨拶、前日の振り返り
- 10:30 ウォーミングアップ
- 11:00 休憩
- 11:10 前日に作った短い作品の見直し
- 12:00 休憩
- 13:00 作品発表の練習
- 14:00 発表（発表は参加者のみで行います）
- 14:45 振り返り
- 15:00 終了

お申込み方法

お申込みフォームまたはメール saguru.odoru@gmail.com まで①～⑥をお知らせください。

- ① お名前 ② 年齢 ③ メールアドレス ④ 電話番号またはFAX番号
- ⑤ 聴覚障害の有無 ⑥ その他の障害、配慮を依頼したいこと

※定員になり次第締め切りとなります

お申込み
フォーム



アクセス

日立システムズホール仙台

(仙台市青年文化センター)

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

【地下鉄】南北線「旭ヶ丘駅」下車、
徒歩3分（東1番出口）

【バス】バス停「旭ヶ丘駅」下車、
徒歩2分

